

令和 2年 6月
釧路海上保安部

釧路海上保安部長就任記者会見
～道東の海を守ります！～

令和2年6月5日（金）、藤田義行釧路海上保安部長が釧路港湾合同庁舎3階会議室（釧路市南浜町5番9号）で就任記者会見を行いました。

藤田部長は、4月15日付の人事異動でしたが、本庁（東京）からの異動であったため、新型コロナウイルス感染予防対策で、釧路に着任後2週間の在宅勤務を行い、その後も、緊急事態宣言の継続もあり、就任記者会見を見合わせていたところ、今般、緊急事態宣言解除を受け、会見を行う運びとなりました。（3密回避で行いました。）

藤田部長は、神奈川県川崎市出身で、1988年に広島県呉市の海上保安大学校を卒業し、小樽海上保安部巡視船しれとこ主任機関士を皮切りに、南は石垣島、東は気仙沼など全国の保安部署を勤務しました。釧路勤務は初めてで、北海道での勤務は初任地の小樽以来となります。

会見では、「地域の期待に応える」「若手の育成」「明るく元気な職場づくり」の3つの目標を掲げ、昨年の密漁等の摘発や道東沖で相次いだ漁船転覆海難に触れ、警備業務や海難救助等の救難業務、航行安全業務を通じ、道東の海の要として安全安心をしっかりと守り、また、4月に公表された千島海溝の巨大地震による津波想定を踏まえ、これら地震津波対策についても、普段から各関係機関と連携を取り、非常時の迅速な救助活動や給水支援、支援物資の輸送などにも備え、地域の期待に応えていきたいと抱負を述べました。

報道関係4社、テレビ関係2社の取材を受け新聞掲載及びテレビで放映されました。



（撮影時のみマスクを外しています。）